

令和7年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書

所轄税務署長等 東 税務署長 大阪 市區町村長	給与の支払 の名称(氏名) 給与の支払 者の法人(個人)番号 給与の支払 者の所在地(住所)	(フリガナ) あなたの氏名 ※この申告書の提出を受けた給与の支払者に記載してください。 1 2 0 0 0 5 0 1 0 0 7 6	ビヨウイン ハナコ 病院 花子 あなたの個人番号 あなたの住所 又は居所	あなたの生年月日 明・大昭平令 世帯主の氏名 (郵便番号 558-8558) 大阪市住吉区万代東3-1-56	あなたの扶養親族等申告欄 あなたの配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。	
給与の支払者の所在地等の所轄税務署長(東税務署長)と貴方の住所地等の市区町村長を記載します。		個人番号 たとの続柄 生年月日 特定扶養親族 (平15.1.2生~平19.1.1生)	老人扶養親族 (昭31.1.1以前生) 非居住者である親族 生計を一にする事実 (該当する場合は○印を付けてください。)	住所又は居所 大阪市住吉区万代東3-1-56	異動月日及び事由 (令和7年中に異動があった場合に記載してください)(以下同じです)。	
主たる給与から控除を受ける A 源泉控除 対象配偶者 (注1) B 控除対象 扶養親族 (16歳以上) (平22.1.1以前生) C 障害者、寡婦、 ひとり親又は 勤労学生	A-1 病院 太郎 ビヨウイン タロウ 個人番号は、記入しないでください。 明・大昭平 54・10・5		400,000 円			
	B-1 病院 守 ビヨウイン マモル 個人番号は、記入しないでください。 子 明・大昭平 14・2・4	<input type="checkbox"/> 同居老親等 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 特定扶養親族	0		控除対象扶養親族が、年齢 19歳以上 23歳未満の場合 に☑をつきます。	
	B-2 病院 宮子 ビヨウイン ミヤコ 個人番号は、記入しないでください。 子 明・大昭平 18・5・17	<input type="checkbox"/> 同居老親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族				
	B-3 病院 一雄 ビヨウイン カズオ 個人番号は、記入しないでください。 実父 明・大昭平 19・5・8	<input type="checkbox"/> 同居老親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定	300,000 円			
	B-4					控除対象扶養親族が、年齢 70歳以上の場合には、いずれかに☑をつきます。 ①その人が貴方または貴方の配偶者の直系尊属で 同居を常況としている人であるとき ⇒ 同居老親等 ②その人が①以外の人であるとき ⇒ その他
	C	障害者 区分 一般の障害者 特別障害者 同居特別障害者	<input checked="" type="checkbox"/> 障害者 該当者 本人 同一生計 配偶者(注2) 扶養親族 <input type="checkbox"/> 寡 <input type="checkbox"/> ひとり親 <input type="checkbox"/> 勤労学生			
	D	他の所得者が 控除を受ける 扶養親族等	氏名 あなたの続柄 生年月日 明・大昭平令 明・大昭平令		所 控除を受ける他の所有者 氏名 あなたの続柄 住所又は居所	
	○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。)					
	16歳未満の 扶養親族 (平22.1.2以後生) 退職手当等を有する 配偶者・扶養親族	(フリガナ) 氏名 ビヨウイン マサル 1 病院 勝 2	個人番号 あなたの続柄 個人番号は、記入しないでください。 子 明・大昭平 21・7・5	生年月日 あなたの続柄 21・7・5	住所又は居所 大阪市住吉区万代東3-1-56	扶養対象国外扶養親族 (該当する場合は○印を付けてください。) 0 円
		(フリガナ) 氏名 年齢 16歳未満の扶養親族を記載します。		生年月日 あなたの続柄 明・大昭平令	住所又は居所 非居住者である (該当する項目にチェックを付けてください) □配偶者 □30歳未満又は70歳以上 □留学 □障害者	国内に居住を有しない扶養親族に該当する場合に○をします。 由 寡婦又はひとり親 □寡婦 □ひとり親

2カ所以上から給与の支払いを受けてる人が、他の給与支払者に「従たる給与についての扶養控除申告書」を提出している場合に○をつけます。

お読みの扶養親族申告書は、1出であります。源泉控除申告書は、かかる所にメモしてお読みください。

【源泉控除対象配偶者】
所得の見積額が95万円を超える人は、源泉控除対象配偶者には該当しません。

【源泉対象扶養親族】
所得の見積額48万円を超える人は、控除対象扶養親族に該当しません。(参考)
①収入が給与所得のみの場合の給与等の収入金額と所得金額の関係(具体例)は次の表のとおりです。

給与の収入金額	所得金額
所得金額調整控除の適用を受ける場合	11,100,000円
所得金額調整控除の適用を受けない場合	10,950,000円
1,500,000円	950,000円
1,030,000円	480,000円

②収入が公的年金等に係る雑所得のみの場合の公的年金等の収入金額と所得金額の関係(具体例)は次の表のとおりです。

公的年金等の収入金額	所得金額
60歳以上	1,633,334円 950,000円 1,080,000円 480,000円
65歳以上	2,050,000円 950,000円 1,580,000円 480,000円

には、退職所得を除いた所得の見積額を記載します。